

# 2022年度第2学期 多摩ゼミのご案内

”多摩ゼミ”の2022年度第2学期の開講をお知らせします。ゼミでは、学生が自主的に研究、発表、討論を行います。放送大学客員教員の指導のもと、同じテーマに興味を持つ学生同士で勉学をすすめて知識を深められる貴重な機会です。皆様のご参加お待ちしております！ ※単位の修得はありません。（★定員超過の場合は抽選になります。★新型コロナウイルス感染症の拡大状況等、不測の事態発生時には変更・中止になる場合もございます。）

## 対面による多摩ゼミ

不測の事態発生時にはWeb（Zoom）に変更または中止となるゼミがございますのでご注意ください。

## 「近代絵画を考える」

講師：木嶋 彰先生（拓殖大学名誉教授）

開催日程：10月5日・12日・19日・26日（全4回・水曜日）

11：00～12：30【申込締切日9/25】

場所：10月5日 多目的室、12日・19日・26日 講義室1 定員：12名

急進的な変貌を遂げた近代絵画の軌跡を概観します。

そこには画家の思想や感性を超えた地平、すなわち近代社会の光と影が垣間見えます。芸術不在と言われる21世紀、その要因を考える機会となることを願っています。

## 「『ベルリンの幼年時代』を読む(その4)」

講師：久保 哲司先生（一橋大学大学院社会学研究科特任教授）

開催日程：10月21日・28日・11月4日・11日（全4回・金曜日）

11：00～12：30 【申込締切日10/11】

場所：講義室4 定員：8名

ドイツの思想家・文筆家ベンヤミンが自分の子ども時代を回想した文章

『1900年頃のベルリンの幼年時代』を邦訳で読みます。今回は「ムンメレーレン」（ちくま学芸文庫版『ベンヤミン・コレクション3』559ページ以下）から始めます。この作品は独立した短章からなっているので、途中から読み始めても理解に支障ありません。テキストはこちらで用意します。

## 「『ゼロの発見』を考える」

講師：金沢 篤先生（駒沢大学名誉教授）

開催日程：11月10日・17日・24日・12月1日（全4回・木曜日）

11：30～12：30【申込締切日10/30】

場所：講義室2 定員：8名

人間の生活は「数」なしには考えられません。「ゼロの発見」も仏教の祖国インドに帰せられることもおそらくご存じでしょう。今回は、その「ゼロの発見」とは何か、なぜ重要だったのかを、文献に基づいて改めて考えてみたいと思います。

【テキスト】『零の発見』（吉田洋一著 岩波新書（廉価で簡単に入手可能）

## 「ことばを見つめる—日本語学へのアプローチ—」

講師：太田 陽子先生（一橋大学大学院言語社会研究科教授）

開催日程：11月24日・12月1日・8日・15日（全4回・木曜日）

10：30～12：00【申込締切日 11/13】

場所：講義室3 定員：8名

ふだん何気なく使っている日本語について、気になること、興味のあることを見つけ、調べて発表する。自分のテーマを持っている人は自分なりの考察を報告。テーマが未定の場合は、日本語学の論文の紹介と自分の考察を発表する。ゼミでは、そのテーマを受講生全員でディスカッションします。

【受講の条件と用意するもの】最低1回は発表資料を用意し、発表していただきます。テーマが決まらない場合は、参考となる文献を紹介します。

## 「医療に欠かせない麻酔を知る、考える」

講師：深山 治久先生（東京医科歯科大学名誉教授）

開講日程：12月4日・11日・18日（全3回・日曜日）

13：30～15：00 【申込締切日 11/24】

場所：12月4日・18日 講義室4、12月11日 講義室3 定員：8名

歯を抜く、胃カメラで検査する、処置や手術をするなどには痛みをブロックするために麻酔を使います。麻酔は大きく分けると局所麻酔と全身麻酔に分けられます。受講者の体験も交えて、どのように使い分けているかを糸口にして麻酔の全体を説明します。さらに、麻酔の副作用はないのか、本当に安全なのかをわかりやすく解説する予定です。

## Zoomによる多摩ゼミ

ご自身のパソコン等でゼミに参加することが必須です

### 「『ユリシーズ』を読む」

講師：金井 嘉彦先生（一橋大学大学院法学研究科特任教授）

開講日程：10月7日・21日・28日・11月4日（全4回・金曜日）

14：00～16：30 【申込締切日9/28】

開催方法：Zoomで行います。 定員：8名

ジョイスの『ユリシーズ』は1922年2月2日に出版されたことから、今年  
は『ユリシーズ』出版100周年にあたる。有名な割に、難解であるために、  
途中で挫折することの多いこの作品の読み方を探る。今季は第九挿話以降の  
3挿話を扱う。

### 応募方法

※東京多摩学習センターへ各ゼミごとの【申込締切日】までに  
メールでご応募ください。

- ・ 申込締切後、事務室で厳正なる抽選を行います。
- ・ 【申込締切日】の5日後までに、抽選結果を応募時のメールアドレスにご連絡いたします。
- ・ 抽選の場合は東京多摩学習センター所属学生が優先されます。

【メール送信先】 tama-sc@ouj.ac.jp

【メール記載内容】

氏名、学生番号、所属学習センター、希望ゼミ名、連絡先（メールアドレス、電話）

【受講料】 無料（但し、テキスト代等の実費がかかる場合がございます。）

【受講資格】 ・ 在学生（休学者を除く）  
・ 全日程出席可能な方

問い合わせ電話番号：042-349-3467